

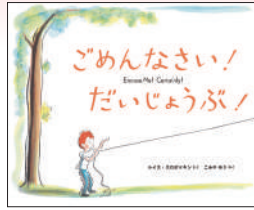
# 幼児向け



## 『おにぎりをつくる』

高山なおみ／文 長野陽一／写真  
ブロンズ新社 ¥1,200 (税別)

親の帰りを待っていてお腹がすいた時、子どもが一人でも「いのちの玉」のおにぎりを作って食べることができるように解説している。お米の研ぎ方から、炊き方、蒸らし方、塩のつけ方、握り方まで、手順を写真で一つ一つ丁寧に紹介。



## 『ごめんなさい! だいじょうぶ!』

ルイス・スロポドキン／さく こみやゆう／やく  
出版ワークス ¥1,600 (税別)

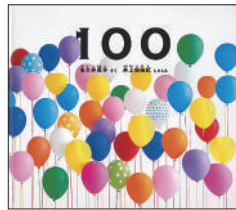
「ごめんなさい」が言えない4歳の男の子が主人公。おまわりさんに教えられ、まず動物たちに「ごめんなさい」と言うけれど、誰も「だいじょうぶだよ」と返してくれない。そこで、出会った人たちに言うてみる…。思いやりの心を育む絵本。



## 『つるかめ つるかめ』

中脇初枝／文 あずみ虫／絵  
あすなろ書房 ¥1,200 (税別)

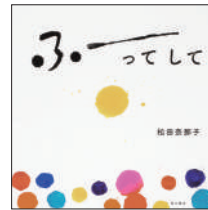
雷がゴロゴロ鳴ったら、雷除けに「くわばらくわばら」。災害や病気、身近に起こる嫌なこと…。自分ではどうしようもない時にそっと唱える、昔からのおまじないを紹介。どきどきしたり、不安な時、励ましてくれるお守りのような絵本。



## 『100』

名久井直子／さく 井上佐由紀／しゃしん  
福音館書店 ¥900 (税別)

1と100を使い、数えて遊べる楽しい絵本。風船、積み木、金太郎飴、スーパーボールなど子どもたちに身近なものが、1の場合と100の場合を写した鮮やかな写真で現れる。本当に100あるかどうかは、数えてみよう。



## 『ふーってして』

松田奈那子／作  
KADOKAWA ¥1,200 (税別)

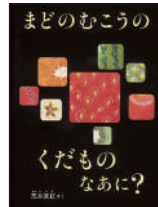
黄色の色水をぼとりと垂らして、ふーっと吹くと太陽が現れ、緑色の色水をぼとりと垂らして、ふーっと吹くと草が生える。ページをめくると息を吹きかけた色水がどんな風に変化するの、一緒に想像しながら読み聞かせをすると楽しい絵本。



## 『ぼくは犬や』

ペク・ヒナ／作 長谷川義史／訳  
ブロンズ新社 ¥1,400 (税別)

粘土人形たちの躍動感ある表情がすばらしい絵本。犬のグスリの何でもない日常が犬目線で生き生きと描かれ、関西弁のセリフがとても楽しい。ラストでは、一緒に暮らす少年ドンドンの成長に、胸が熱くなる。



## 『まどのむこうのくだものななに?』

荒井真紀／さく  
福音館書店 ¥1,100 (税別)

絵本には黒一色で次ページが少し見える窓がある。真ん中の窓の向こうにいちご、メロン、すいか、みかんなど果物の外観、その次に断面図がページ一杯に鮮やかに描かれている。「これは何かな?」とお話しながら楽しめる食べ物絵本。



## 『みんなでねんね』

中川ひろたか／文 まるやまあやこ／絵  
光村教育図書 ¥1,000 (税別)

着替えをして、歯磨きをして……とねんねまでの準備が描かれている絵本。準備の最後には絵本の時間もすっかりあるので、眠る前の読み聞かせにもぴったり。お家でもこの本のように準備をして、ねんねの時間を迎えてみてはいかが?

## その他のおすすめの本

### 『ありがとう、アーモ!』

オーグ・モーラ／文・絵 三原泉／訳 鈴木出版 ¥1,500 (税別)

### 『おいかけてでわらべうた』

つきおかようた／文・絵 成美堂出版 ¥1,100 (税別)

### 『こちょこちょこちょ』

日隈みさき／さく エンブックス ¥1,200 (税別)

### 『スキップスキップ』

あまんきみこ／作 黒井健／絵 ひさかたチャイルド ¥1,300 (税別)

### 『どうぶつクッキー』

彦坂有紀、もりといずみ／作・絵 学研プラス ¥1,000 (税別)

### 『どてっ』

田口麻由／作 布川愛子／絵 エンブックス ¥1,200 (税別)

### 『ねえねえあのね』

しもかわらゆみ／作 講談社 ¥1,300 (税別)

### 『ねられんねられんかぼちゃのこ』

やぎゆうげんいちろう／さく 福音館書店 ¥900 (税別)

### 『はかせのふしぎなプール』

中村至男／さく 福音館書店 ¥900 (税別)

### 『ばんそうこうくださいな』

矢野アケミ／作 WAVE出版 ¥1,200 (税別)

### 『ひとはなくもの』

みやのすみれ／作 やべみつりのり／絵 こぐま社 ¥1,200 (税別)

### 『まんぷくよこちょう』

なかざわくみこ／作 文溪堂 ¥1,500 (税別)